

2023 年度

ニチイキッズ本鵜沼保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 4 日（木）～3 月 1 日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月1日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人一人の思いを大事にし、日々の保育を進めてきました。定期的に園内ミーティングで全職員が同じ方向で保育園づくりを進めていくようにしてきました。
子どもの発達援助	日々のミーティングの中で個々の発達について職員全体で共有し、発達に応じて今必要な援助は、何であるかを全体で話し合いながら保育を進め対応してきた。
保護者に対する支援	日々の送迎の時にその日の子どもの様子を丁寧に伝え、保護者との関係構築に努めてきた。また、定期的に保育の様子を撮影し、園内掲示をし、職員からも言葉でも伝えてきた。
保育を支える組織的基盤	温かい保育園を目指し、外部研修、園内研修の充実や職員会議、日々のミーティングでスキルアップを図ってきた。今後もさらに研修などで学んだことを全体で共有し保育の向上につなげていく。

総評
保育理念や保育方針を理解し、子どもひとりひとりの発達状況などを理解しながらその子どもに合った個人計画を進め、子どもが日々楽しく安全に過ごしていけるように保育を取り組むことが出来た。今年度も子どもの最善の利益からそれない保育を進めていく為に会議や日々ミーティングで全体共有し、連携しながら保育を進めてきた。また、食育活動も栄養士を中心に食への興味、関心を深めることも出来た。来年度も保育の室の向上を目指していき、子どもの思い、保護者の思いに寄り添い、安全で楽しい保育を進めていき、信頼を深めていきたい。